

消費税をめぐる 諸問題について

話題提供者 片山 直子 (和歌山大学経済学部教授)

英国における納税者の権利保護に注目して、税法の制度の諸課題を研究しています。

日本では、近時の税率の引上げに伴い、消費税への関心が高まっています。消費税の間接税としての性質に注目しながら、税負担の転嫁にかかわる問題を中心に検討し、導入が検討されている軽減税率についても考察します。

参加無料
申込不要

日時

平成26年10月15日 水 19:00 ~ 20:30

場所

岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

問合せ

和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分

駐車場有 (平日終日無料)

次回サロンは裏面へ



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定 (いずれも 19:00 ~ 20:30)

日 時	テーマ	話題提供者
11月19日(水)	アメリカと中国、2つの地域秩序構想 ～東アジアの国際関係を考える～	藤木 剛康 (経済学部准教授)
12月17日(水)	(仮) 韓国における漢字語の役割	柏原 卓 (和歌山大学名誉教授)

第64回 「現代日本の若者を考える

～ひきこもり支援から見える風景～のアンケートより

- ◇ よくわかりました。やさしい語り方なので心にスッと入っていました。いろんなことに向き合うのは勇気もいるし、継続することは大変ですが、関心を持って自分の出来ることを探したいです。(40代・女性)
- ◇ 14年間ひきこもっていた若者が、ひきこもりから脱出したという話は印象的だった。若者の生きづらさに興味があったが、ひきこもりの若者の持っている悩みや性格というのは、かなり若者に普遍性のあるものだと感じた。ひきこもりへの偏見は、社会的に強いかも知れないが、できるだけ、それをなくしていきたいと思った。(20代・女性)
- ◇ ひきこもりは誰にでもおこることなので、80歳をすぎても油断は出来ないと思う。(80代・男性)

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ 資料を豊富に用意して頂けたので、後の振り返りに良い。(40代・男性)
- ・ すごくわかりやすく、今の自分が知りたいテーマだった。(30代・女性)
- ・ 質疑応答の時間があるのが良い。(60代・男性)
- ・ 終了後の自由参加の懇親会が楽しい。(60代・男性)

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel & Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト

検索 🔍

